

2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東
コード番号 2410 URL https://cdc.type.jp/ir/
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営企画担当 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第3四半期の業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	13,340	2.1	1,096	△17.2	1,100	△16.5	752	△16.8
2023年9月期第3四半期	13,064	14.4	1,324	34.0	1,317	33.8	904	33.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	135.04	—
2023年9月期第3四半期	163.29	—

（注）「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第3四半期	7,799	4,352	55.8	779.95
2023年9月期	7,999	3,933	49.2	708.14

（参考）自己資本 2024年9月期第3四半期 4,352百万円 2023年9月期 3,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2024年9月期	—	0.00	—		
2024年9月期（予想）				80.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年9月期期末配当の内訳 普通配当50円00銭 特別配当5円00銭 記念配当15円00銭（創立30周年記念配当）

2024年9月期期末配当の内訳 普通配当80円00銭

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,780	2.3	1,429	△9.9	1,430	△9.3	989	△14.9	177.66

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の修正については、本日（2024年7月31日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	7,054,400株	2023年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	1,473,779株	2023年9月期	1,499,813株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	5,568,828株	2023年9月期3Q	5,536,219株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年10月1日～2024年6月30日)における我が国経済において、日銀短観(2024年6月調査)では、大企業・製造業の景況感は改善傾向を示し、コロナ禍からの経済活動正常化やインバウンド需要の回復に向けた動きが進んでいる一方でエネルギー価格の高騰による物価上昇、急激な円安の進行等により依然として先行き不透明な状況が続いています。当社におきましては、引き続き「エンジニア」「女性」領域を中心に高い採用需要は継続しているものの、2024年5月の有効求人倍率は1.24倍と前回調査から減少いたしました。

このような状況において、当第3四半期累計期間における当社の業績は、メディア情報事業、新卒事業、IT派遣事業は概ね業績予想通りに推移いたしました。しかしながら、採用単価の高い人材紹介事業において、前事業年度のコロナ禍からの回復局面において採用需要が急速に高まった求人企業の採用が充足され、採用需要に一服感が見られたことや、採用活動を継続している企業においては採用基準の厳格化が起これば採用内定率が低下するなど、期初の想定を上回る求人環境の変化が起こったことにより、成約数の伸びが鈍化いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、13,340,233千円(前年同四半期比2.1%増)、利益については、営業利益1,096,717千円(前年同四半期比17.2%減)、経常利益1,100,508千円(前年同四半期比16.5%減)、四半期純利益752,036千円(前年同四半期比16.8%減)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社は人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期累計期間においては、「エンジニア」領域の売上高の伸びに落ち着きが見られたものの、新規開拓を強化するための商談数を増加し、引き続き販売価格の上昇を進めたことや女性エンジニアの取り込み、関西エリアの拡販等を進めました。職種別の売上高は、「エンジニア」領域前年同期比1.7%増、「営業」領域同21.2%増、「女性」領域同6.7%増となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるメディア情報事業の売上高は4,474,841千円(前年同期比7.1%増)、事業別経常利益は464,313千円(前年同期比38.1%増)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録いただいた求職者の方に最適な求人案件をご紹介します登録型人材紹介を運営しております。当事業年度より、営業・IT・販売・サービス等幅広い業種・職種をターゲットとする一般領域と専門職や管理職をターゲットとするミドル領域に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、一般領域では新規顧客の案件開拓及びITエンジニアを中心とした求職者の登録獲得及び面談などの接点数を強化し、歩留まりの向上に向けた施策を実行したことで、売上高は一時的に増加いたしました。しかしながら、引き続き採用活動を継続している企業において採用基準の厳格化による採用内定率の低下などの求人環境の変化により成約件数の伸びは鈍化いたしました。

ミドル領域では、新規の案件や登録者の獲得に注力をしたものの、企業における採用基準の厳格化などの影響を受け、成約件数の伸びは鈍化いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における人材紹介事業の売上高は2,525,075千円(前年同期比1.0%増)、事業別経常利益は274,311千円(前年同期比19.2%減)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第3四半期累計期間においては、新規案件の開拓を強化したことや2025年度卒業予定の学生を対象としたイベントの拡販に加え、イベントは引き続きオンラインでの開催をするとともに、求人企業の個社別の採用ニーズに合わせた個別セミナーの販売も順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒メディア事業の売上高は688,853千円(前年同期比4.8%増)、事業別経常利益は278,775千円(前年同期比1.2%減)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録いただいた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介します登録型新卒紹介を運営しております。

当第3四半期累計期間においては、2025年度卒業予定の学生は、求人案件の開拓を強化したものの学生登録が鈍化したことにより、成約件数は減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における新卒紹介事業の売上高は141,930千円（前年同期比15.0%減）、事業別経常利益は△48,907千円（前年実績3,145千円）となりました。

⑤ I T派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録いただいた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。当事業年度より、有期雇用派遣と無期雇用派遣に分かれて事業運営を行っております。

当第3四半期累計期間においては、有期雇用派遣ではI Tエンジニアの登録者の獲得を強化するとともに、新規顧客の案件開拓と派遣スタッフに対する求人案件の提案数の増加を図ったことで前事業年度末にかけて減少した派遣スタッフの稼働人数は増加いたしました。

無期雇用派遣では、前四半期末までに採用決定したエンジニアが稼働しており、エンジニアの採用についても計画通りに進捗しております。引き続きエンジニアの採用を強化するとともに、求人案件の開拓を強化することで、稼働人数の増加を目指して参ります。

以上の結果、当第3四半期累計期間におけるI T派遣事業の売上高は5,509,532千円（前年同期比1.0%減）、事業別経常利益は132,014千円（前年同期比63.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は5,628,938千円となり、前事業年度末に比べ495,235千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が616,156千円減少、売掛金が42,537千円増加、その他が88,023千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は2,170,398千円となり、前事業年度末に比べ295,206千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が162,951千円増加、有形固定資産が109,293千円増加、投資その他の資産が22,961千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は2,541,883千円となり、前事業年度末に比べ558,772千円減少いたしました。これは主に賞与引当金が163,117千円減少、未払消費税等が119,639千円減少、未払金が71,029千円減少、未払法人税等が318,437千円減少、契約負債が51,185千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は904,876千円となり、前事業年度末に比べ60,428千円減少いたしました。これは主に長期借入金が74,997千円減少、退職給付引当金が16,076千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は4,352,577千円となり、前事業年度末に比べ419,171千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が363,214千円増加、自己株式が28,635千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績及び最近の業績動向を踏まえ、2023年11月8日に公表いたしました2024年9月期の通期業績予想を修正いたします。通期業績予想の詳細については本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,534,275	3,918,119
売掛金	1,429,675	1,472,213
仕掛品	9,403	—
その他	153,820	241,843
貸倒引当金	△3,002	△3,238
流動資産合計	6,124,173	5,628,938
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	150,312	238,233
その他（純額）	11,227	32,600
有形固定資産合計	161,540	270,834
無形固定資産		
ソフトウェア	1,001,598	984,107
その他	161,469	341,911
無形固定資産合計	1,163,068	1,326,019
投資その他の資産		
繰延税金資産	224,929	148,446
敷金及び保証金	258,394	334,169
その他	68,317	91,043
貸倒引当金	△1,057	△113
投資その他の資産合計	550,584	573,545
固定資産合計	1,875,192	2,170,398
資産合計	7,999,366	7,799,337
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,247	6,402
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払金	650,124	579,094
未払費用	867,696	888,921
契約負債	384,209	435,395
未払消費税等	339,063	219,424
未払法人税等	381,375	62,937
賞与引当金	220,637	57,520
その他	148,305	192,190
流動負債合計	3,100,655	2,541,883
固定負債		
長期借入金	708,345	633,348
退職給付引当金	235,407	251,484
資産除去債務	19,995	20,043
その他の引当金	1,557	—
固定負債合計	965,305	904,876
負債合計	4,065,960	3,446,759

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金		
資本準備金	211,310	211,310
その他資本剰余金	151,814	179,136
資本剰余金合計	363,125	390,446
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,664,609	5,027,824
利益剰余金合計	4,664,609	5,027,824
自己株式	△1,652,992	△1,624,356
株主資本合計	3,933,406	4,352,577
純資産合計	3,933,406	4,352,577
負債純資産合計	7,999,366	7,799,337

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	13,064,874	13,340,233
売上原価	5,867,015	5,956,049
売上総利益	7,197,859	7,384,183
販売費及び一般管理費	5,873,077	6,287,466
営業利益	1,324,782	1,096,717
営業外収益		
受取利息	14	18
解約手数料	2,712	7,188
保険解約返戻金	5,670	—
受取補償金	5,148	5,148
その他	286	654
営業外収益合計	13,830	13,009
営業外費用		
支払利息	8,889	8,124
保険解約損	9,981	—
その他	2,074	1,094
営業外費用合計	20,946	9,218
経常利益	1,317,666	1,100,508
特別損失		
固定資産除却損	0	3,068
特別損失合計	0	3,068
税引前四半期純利益	1,317,666	1,097,439
法人税、住民税及び事業税	350,763	268,920
法人税等調整額	62,876	76,483
法人税等合計	413,640	345,403
四半期純利益	904,026	752,036

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年1月5日及び2024年1月12日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式26,095株の処分を行い、当第3四半期累計期間において自己株式が28,756千円減少しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において自己株式が1,624,356千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	297,174千円	329,398千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2022年10月1日 至 2023年6月30日）

当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

当社は、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年7月17日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

(1) 自己株式の取得を行った理由

資本効率の向上および柔軟な資本政策の遂行により、株主への一層の利益還元を図るため。

(2) 取得の方法

東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) において買付け

(3) 取得の内容

①取得した株式の種類	当社普通株式
②取得した株式の総数	352,700株
③株式の取得価額の総額	645,441,000円
④取得日	2024年7月18日

(自己株式の消却)

当社は、2024年7月17日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2024年7月31日付で消却を完了いたしました。

(1) 自己株式の消却を行う理由

将来の株式の希薄化懸念を払拭することを目的として自己株式を消却するものです。

(2) 消却の内容

①消却した株式の種類	当社普通株式
②消却した株式の総数	1,556,479株
③消却実施日	2024年7月31日

(ご参考)

(1) 2024年7月17日開催の取締役会における自己株式の取得に関する決議内容

①取得する株式の種類	当社普通株式
②取得する株式の総数	400,000株 (上限) 発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合7.16%
③株式の取得価額の総額	732,000,000円 (上限)

(2) 消却後の発行済株式総数及び自己株式数

消却後の発行済株式総数	5,497,921株
消却後の自己株式数	270,000株